

福祉あがの

令和元年10月1日発行

発行：社会福祉法人
阿賀野市社会福祉協議会



ふれあい昼食会

9月13日(金)に市内在住の75歳以上の一人暮らし等の方を対象とした「ふれあい昼食会」を今年も実施、91名の参加者となりました。

当日は、秋晴れのなか聖籠町(坂上ぶどう園様)でぶどう狩りを満喫し、お昼は安田交流センター(風とぴあ)でお弁当を堪能し、アトラクション(安田民謡協会様)では歌と踊りを観覧しました。最後は参加者全員で歌を歌い、皆さん楽しい時間をお過ごしいただけましたものと思います。

(ふれあい昼食会は赤い羽根の助成金を受けております)



ご協力お願いします。



阿賀野市共同募金委員会
〒959-2123
阿賀野市姥ヶ橋 669
(阿賀野市役所京ヶ瀬支所内)
TEL 0250-67-9203
FAX 0250-67-9204

10月1日▶12月31日

ごあいさつとお願い

日頃より、赤い羽根共同募金運動につきましては市民の皆様より格別のご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

さて、この運動も昭和22年に発足して以来、今年で73回目を迎え、全国一斉に10月1日から実施されます。

共同募金の事業は、誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らし続けるために欠かすことのできない支え合いの活動等を支援する「じぶんの町を良くするしくみ」として取り組んでおるところです。近年、社会情勢の変化により、地域では多くの課題が顕在化しています。このような状況の中、さまざまな福祉課題の解決を目指す民間福祉活動を支援するために共同募金が役立てられています。

つきましては、ご家庭や職場、街頭など様々な場面において募金のご協力をお願いいたしますが、その節は、当市の福祉活動を支える赤い羽根共同募金に、皆様の温かいご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

阿賀野市共同募金委員会 会長 田中 清善

阿賀野市でお寄せいただく募金のゆくえ



令和元年10月1日からの募金運動期間に、みなさまの任意によるご協力いただきます。

募金運動期間終了後は、阿賀野市共同募金委員会で募金を取りまとめた後、新潟県共同募金会へ全額送金します。

A助成：広域配分
2,478,000円

県内の福祉団体・施設及び災害支援活動に活用されます。

- ・社会福祉施設が利用者の生活・処遇向上を図る設備助成
- ・地域活動支援センター等の設備助成
- ・特定の生活課題に取り組む地域団体の備品購入等を助成
- ・福祉の向上等を目的とする全県的な組織の事業を助成
- ・災害支援積立金
- ・緊急災害配分金

送金



新潟県共同募金会

助成

助成

みなさんにご協力いただいた募金はAとBに分けられて、多くがB助成として阿賀野市に配分されるんだね！



災害があったときには、A助成（広域配分）のお金が使われるんだよ。地域を超えて支え合うんだね。

赤い羽根共同募金に



阿賀野市の令和元年度目標額

9,741,000円



B助成：地域配分 7,260,000円(還元)

阿賀野市共同募金委員会を經由し、助成計画に基づき、阿賀野市内の各種団体・学校の令和2年度地域活動事業費として助成されます。

◎ 地域助成計画 ※【 】内は助成予定団体(校)

1) 地域福祉推進事業助成 (1団体/13事業) 5,962,000円

● ふれあい昼食会	354,000円	● 配食サービス事業	2,672,000円
● 障がい者ふれあい交流会	92,000円	● ボランティア体験学習支援事業	100,000円
● ボランティアフェスタ開催事業	135,000円	● ボランティア活動保険加入援助事業	230,000円
● 県民福祉大会研修事業	131,000円	● 社協機関紙発行事業	315,000円
● ボランティア通信発行事業	762,000円	● 行路人旅費支援事業	7,000円
● サロン事業	373,000円	● 地域ささえ愛事業	731,000円
● 介護教室開催事業	60,000円		

【 社会福祉法人 阿賀野市社会福祉協議会 】

2) 小地域福祉活動事業助成 (2団体/2事業) 100,000円

● 緑町子ども太鼓	50,000円	【緑町創作子ども太鼓】
● 若葉町下校時安全パトロール会	50,000円	【若葉町下校時安全パトロール会】

3) 福祉実践団体活動事業助成 (4団体/4事業) 655,000円

● 民生委員児童委員活動事業	505,000円	【阿賀野市民生委員児童委員協議会】
● 心の健康自立支援(傾聴)事業	50,000円	【傾聴ボランティア ハートピアあがの】
● 手話の理解を深めるための講演会事業	50,000円	【阿賀野市手話サークルあじさい会】
● 高齢者声かけ運動	50,000円	【阿賀野市老人クラブ連合会】

4) 児童青少年健全育成事業助成 (12校/12事業) 543,000円

● 社会福祉研究普及事業	50,000円	【安田中学校】	● コスモロード・門松贈呈事業	50,000円	【京ヶ瀬中学校】
● 地域貢献活動ボランティア	50,000円	【水原中学校】	● はぐるの里交流活動	50,000円	【笹神中学校】
● 地域福祉推進事業	50,000円	【安田小学校】	● 福祉体験交流活動	50,000円	【京ヶ瀬小学校】
● 白鳥パトロール隊活動事業	50,000円	【水原小学校】	● 地域クリーンアップ大作戦	40,000円	【分田小学校】
● 社会福祉活動事業	15,000円	【堀越小学校】	● 児童健全育成事業	50,000円	【安野小学校】
● 社会福祉研究普及事業	50,000円	【笹岡小学校】	● 福祉教育交流活動	38,000円	【神山小学校】

目標額とは？



赤い羽根共同募金は、目標額を明示して募金活動を行います。

目標額 = 福祉活動を推進する団体が来年度(令和2年度)の活動に必要な額を申請した合計額になります。

目標額の募金が集まると、計画が予定どおりに実施できます。

募金の方法

【戸別募金】

自治会を通じて各世帯へ
お願いする募金です。



【法人募金】

市内・外の企業、商店、法人様
等をお願いする募金です。

※税制上、優遇された
取り扱いが受けられ
ます。



【職域募金】

会社、官公庁等の社員・職員
の皆様をお願いする募金です。



【学校募金】

保育園、幼稚園、小・中・高等
学校の園児、児童、生徒さんにお
願いする募金です。



【街頭募金】

スーパーマーケットなどの
人が集まる場所において、ご寄
附を呼びかける募金です。



【その他の募金】

その他の募金方法として、窓
口募金、老人クラブ募金、個人
大口募金、マンスリー募金など
があります。



小さなきっかけで始めた車椅子バスケットボールは、
多くの人達との出会いの場を与えてくれたと共に、自分を成長させてくれました。
今の目標は、チームとしての天皇杯への出場や、日本代表選手としての
2020年東京パラリンピックや2021年世界選手権の出場などです。
さらに、講習会や体験会を通じて車椅子バスケットボールの
普及や振興に貢献していきたいと考えています。



新潟WBC選手のみなさん

「変わりたい」「成長したい」「貢献したい」
みんなの思いに寄り添い、支えていくことが
私たちの取り組みです。



赤い羽根共同募金

共同募金は、障害者の社会参加をはじめ、地域福祉の推進を応援しています。

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします。 <http://www.akaihane-niigata.or.jp/> （赤い羽根新潟） 新潟県共同募金会

令和元年度 阿賀野市社会福祉協議会

会費納入のお礼

総額：4,207,879円（令和元年9月18日現在）

この度、ご協力をお願いしました『令和元年度 社会福祉協議会会費』には、たくさんの皆さまからご賛同いただき、大変多くの会費を納入していただきました。

ここに、心よりお礼を申し上げますとともに、お力添えいただきました自治会長さま、組長さま、班長さまをはじめ関係者の皆さまに深く感謝申し上げます。

お寄せいただきました貴重な会費は、住み慣れたまち“阿賀野市”で誰もが「お互いさま」と助け合い、いつまでも安心して暮らすことができるまちづくりの推進と地域福祉事業の充実のために大切に使用させていただきます。

ご理解とご協力、ありがとうございました。

社会福祉法人 阿賀野市社会福祉協議会
会長 片桐正夫

一般会員会費 3,926,879円

地区	金額(円)
安田	960,566
水原	1,674,410
京ヶ瀬	681,883
笹神	610,020

賛助会員会費 101,000円

区分	人数	金額(円)
民生委員 児童委員	101	101,000

特別会員会費 180,000円（順不同・敬称略）

阿賀野市手をつなぐ育成会 阿賀野市身体障害者福祉協議会 阿賀野市さくらの会家族会
阿賀野市連合遺族会 阿賀野市老人クラブ連合会 阿賀野市民生委員児童委員協議会
(福)七穂会 すばるワークセンター 障害福祉サービス事業所 ゆうきの里 (福)かがやき福祉会
特別養護老人ホーム コスモスの里 特別養護老人ホーム やすだの里
特別養護老人ホーム はぐろの里 特別養護老人ホーム 白鳥荘
(株)サトウ教材 (株)松田設備工業 (株)安田車輛サービス 石本商事(株) (有)ハタノ商会
(有)安田ガス (株)五頭クリーンサービス (株)アートプラチナ技研 (株)フルマヤ
東和自動車(株) (株)白善商店 (有)市村自動車 (株)佐藤モータース (株)新潟富士薬品
新潟総合警備保障(株)阿賀野支社 (有)中沢ボーリング (株)イングショップアサマ
(有)デンキの吉村 (有)新潟サンクリーン 越後プロパン(株) (株)若月商店
(株)五十嵐薬品 田辺防災設備 小林事務機(株) (株)加藤工業所 安田設備工業(株)
水上屋

ご協力いただいた会費は、地域のみなさまが気軽に集まれる場所“サロン”を運営しているボランティアグループの活動支援や機関紙「福祉あがの」の発行費等に大切に使用させていただきます。今後とも、みなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



ご報告



車いす体験学習

(ボランティア体験学習支援事業)

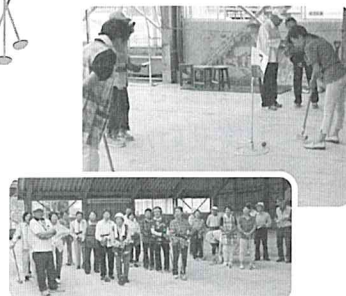


阿賀野市立水原小学校4年生のみなさんに、車いすの体験をしてもらいました。ほとんどの児童が、車いすを見たことはあるけれど、触れるのは初めてでした。はじめに、車いすの正しい操作方法や安全な乗り方・降り方を学んだあとに、実際に友だちを車いすに乗せて押してみました。反省会では、「急に押すと乗っている人がビックリするので、言葉をかけてから押します。」「ブレーキをしないと、車いすが動いて危ないので、必ず確認します。」など、今回の体験を通して学んだ事を、元気に発表してくれました。



第16回グラウンドゴルフ大会

毎年7月に開催されているグラウンドゴルフ大会が、今年も笹神屋内運動場で行われました。初心者から経験者まで大勢の参加があり、団体の部と個人の部で競い合いました。今年は、例年よりもホールインワンが多く出て、会場のおちろこちらで歓声が上がっていました。屋内ではありましたが、熱中症対策で、みなさん水分補給を欠かさず、前半・後半8ホールずつ、合計16ホールを回り、気持ちのよい汗をかくことが出来ました。(主催 阿賀野市老人クラブ連合会笹神協議会)



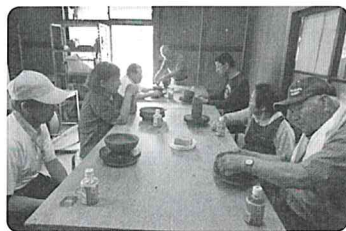
みどりの茶の間防災研修会(みどり会館)

水原地区の緑町で活動されている『みどりの茶の間』で防災研修会を行いました。今回の研修会では、4つのグループに分かれ、参加者が設問ごとに自分の考えに合ったYESとNOのカードを出し合う「クロスロードゲーム」を体験してもらいました。出したカードをもとに、グループ内で意見交換を行うと、「いろいろな意見が聞けて参考になった。」「防災について考える良い機会になった。」「避難所では、みんなで助け合うことが大切になる。」など、地域で取り組む防災のきっかけを作ることが出来ました。最後に自治会長の渡辺さんより「次回は、災害避難所の運営方法を学びたいです。」と、お話をして下さいました。



陶芸教室

同団体では、毎年陶芸教室を開催しており、今年は8/4(日)に『笹神焼宮下窯』様で開催し、粘土を手で成形していく手びねりの陶芸体験を行いました。みなさん暑い中、粘土のひんやりとした感触を確かめながら、一輪挿しやお皿などの素敵な作品を作りました。完成した作品は、10月に開催される第19回全国障害者芸術文化祭に出品します。(主催 阿賀野市身体障害者福祉協議会)



実習生受入(感想)



新潟医療福祉大学
社会福祉学部 社会福祉学科

澤田 凌介

阿賀野市社会福祉協議会で約1ヶ月間、実習をさせていただきました。色々な事業や施設を経験し、刺激的でとても充実した実習になったとともに、自分の福祉に関する視野を広げることができたと思います。

今回の実習で学んだことは、利用者さんを支援する際は多職種間での情報共有と連携がとても重要であること、事業やイベント等で実際に地域住民が福祉にふれることで関心が向けられ、関わるきっかけができ信頼関係が築かれていくということの2点です。その他にも各施設における福祉ニーズや特徴についても知ることができました。

短い期間ではありましたが、学校では学ぶことのできない多くの経験をさせていただき、福祉の重要性を改めて感じました。この1ヶ月の実習で得た多くの経験を残りの大学生活や将来就く仕事に活かしていきたいと思っています。

地域防災力向上セミナー

手話通訳あり


日時 11月30日(土) 午前10時～午後1時40分
会場 京和荘「多目的ホール」(阿賀市姥ヶ橋1104番地)
参加費 1人500円(昼食費:災害備蓄食品を食べます)

【第1部】講演
 (午前10時10分～午前12時00分)
 被災地支援から見えてくる
「困っている」を見逃さない地域
 講師
 にいがた災害ボランティアネットワーク
 理事長 **李 仁鉄 氏**

【第2部】パネルディスカッション
 (午後12時40～午後1時30分)
**支援をうけるってどういうこと?
 災害ボランティアってどんな人?**
 コーディネーター
 にいがた災害ボランティアネットワーク
 理事長 **李 仁鉄 氏**
 パネリスト
 社会福祉法人阿賀町社会福祉協議会
 地域福祉係長 **斎藤 淳也 氏**
 被災地支援ボランティア **五十嵐 雅也 氏**

【体験】災害備蓄食品を食べる
 調理 午前11時00分～午前11時20分
 (第1部の休憩時間に調理します)
 食事休憩 正午～午後12時40分

- 講師紹介 -



特定非営利活動法人
 にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長
李 仁鉄(り・じんてつ)氏

三条市在住。
 東日本大震災や熊本地震、糸魚川大火ほか、全国各地の被災地へ発生直後より入り、災害ボランティアセンターの設置運営はじめ被災者中心の支援活動のコーディネーターやアドバイザーを務める。平時は、その経験を活かして講演・研修、マニュアルや各種計画の策定の助言を行う。被災地支援の第一人者。

地震、台風、豪雨など自然災害により、毎年のように全国各地で多発する大規模な被害。防災や減災について普段の暮らしの中でいかに備えることができるでしょうか。

第1部は講師の李仁鉄氏より、被災地支援の中で見える「誰かの困ったに気づくことのできる地域」、「外部の支援が届きやすい地域」についてお話しいただきます。

第2部は李氏をコーディネーターに平成23年7月新潟・福島豪雨水害で被害を受け町外からの復興支援を受け入れた阿賀町社会福祉協議会の斎藤氏と、東日本大震災後に福島県南相馬市小高区で復興ボランティアとして活動した五十嵐氏をパネリストにお招きし情報交換します。

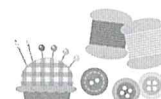
お昼は、長期保存可能な災害非常食品を調理(お湯を注ぐだけ)して食べます。

問い合わせ・申し込み
 阿賀野市ボランティアセンター
 電話67-9203 ファックス67-9204

参加者募集
11/20(水)

ボランティア活動紹介

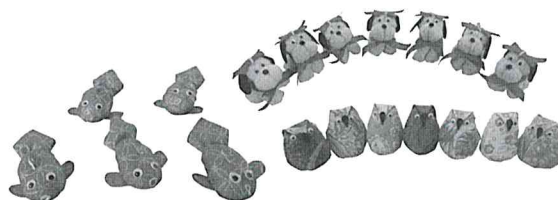
むすびの里手芸クラブ「ちくちく」



手芸クラブ「ちくちく」は、さくらんぼ会の皆さんが講師として来所され、毎月一回活動しています。
 デイサービスセンター第二むすびの里の利用者様で、手芸に興味のある方はもちろん、
 「針仕事は好きだけどする機会がない」
 「やってみたいけど一人ではちょっと自信がない…」
 という方にも、楽しく参加して頂いています。



～ 作品紹介 ～



個性あふれる作品は、どれも皆様の宝物です!!

新商品!

米粉シフォンケーキ プレーン味
マーブルココア味



ホール 1,000円
1カット 150円

新潟県産のコシヒカリの米粉を使用した、
おいしいシフォンケーキが新商品として加わりました。
10月の京ヶ瀬コスモスマつり等の地域イベントにて販売予定です。
しっとり、もちもち、ふわふわしたシフォンケーキです。

廃棄パソコン等のご寄付を
お願いします

さくらの会作業所では、小型家電を
解体し、内部部品である基板等を
集めています。
パソコン本体の他、モニター、
電源コード、キーボード、周辺機器、
携帯電話、スマートフォン等も
回収しています。
さくらの会作業所に直接連絡を
お願いします。

〒959-2036
新潟県阿賀野市若葉町3-33
TEL:0250-63-1950

さくらの会作業所

就労継続支援事業B型

地域活動支援センター どれみハウス 行事予定表

どれみハウスは、
障がいを持ちながら暮らしている方と、
そのご家族がいつでも利用できる
憩いの場です。
“ふらっと立ち寄り”お待ちしております。

日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 ④ ㄨ
ㄨ 7 8 9 ⑩ 11 ㄨ
13 14 15 16 17 18 ㄨ
20 21 22 23 24 25 ⑫
27 28 29 30 31

10月4日(金) 公共機関を利用して「新潟自然科学館」へお出かけです。
新潟自然科学館 プラネタリウム楽しみだなぁ。

10日(木)、26日(土) 献立は「きのこご飯」「お味噌汁」「煮物」
調理実習 「お漬物」「季節のフルーツ」です。

日 月 火 水 木 金 土
1 ㄨ
ㄨ 4 5 6 7 ⑧ ㄨ
10 11 12 13 ⑭ 15 16
17 18 19 20 21 22 23
24 25 26 27 28 29 ⑮

11月8日(金) パラリンピック正式種目である「ボッチャ」
ボッチャ講習会 初めてなので今からドキドキ。

14日(木)、30日(土) 献立は未定。メニュー募集中です。
調理実習 去年の11月は、クリームシチューを作っていました。

日 月 火 水 木 金 土
ㄨ 2 3 4 5 6 ㄨ
⑧ 9 10 11 ⑫ 13 14
15 16 17 18 19 20 ⑰
22 23 24 25 26 27 28
29 30 ㄨ

12月8日(日) ケーキやチキンが楽しみ。
クリスマス会 今年はどんなゲームかな。

12日(木)、21日(土) 献立は未定。
調理実習 去年の12月は、中華丼を作っていました。



写真は最近の
イベントのもので
す



おいしそ
たのしそ



ㄨ 休館日 ○ イベント日

〒959-2036 新潟県阿賀野市若葉町3-33
TEL:080-9872-7551

この機関紙は社会福祉協議会会費
並びに赤い羽根共同募金助成金で
発行しています。

発行 〒959-2123 新潟県阿賀野市姥ヶ橋669 (阿賀野市役所京ヶ瀬支所内)
社会福祉法人 阿賀野市社会福祉協議会
TEL 0250-67-9203 FAX 0250-67-9204

福祉あがの は、ボランティアグループ「うぐいす会」により音声訳されています。